

2008 年を国際サンゴ礁年とする決議（仮訳）

（ICRI 総会，2006 年 10 月 23 日、コスメル（メキシコ））

背景

1997 年の国際サンゴ礁年では、サンゴ礁と関連生態系の重要性についての認識を高める上で、成功を収めた。

（10 年後の）現在も、重要なサンゴ礁と関連生態系の一層の保全・修復の必要性について、認識と理解を深めていく必要がある。

ICRI の決定

次の目標を達成するため、2008 年（1 月 1 日～12 月 31 日）を国際サンゴ礁年に指定する。

- ▶ サンゴ礁と関連生態系の高い生態的、経済的、文化的な価値についての理解、そして、そのサンゴ礁が重大な危機に直面しているという理解を広める。
- ▶ サンゴ礁と関連生態系の保全と持続可能な利用のための有効な管理戦略の策定と実施のため、すべてのレベル（官、民、NGO、地域住民等）で、早急に行動を起こす。

奨励される活動

ICRI 参加国・参加組織は、国際サンゴ礁年（2008 年）までの計画立案、および 2008 年中の行事を支援し、積極的に参加する。

ICRI 参加国の代表者は、国際サンゴ礁年における、各国での（様々な主体による）活動の展開を促進する。